社会保険労務士法人 OCHIOFFICE 事務所便り 2025年10月号

トピックス

- ■最新・行政の動き
- ■ニュース
- ■送検
- ■監督指導動向
- ■調査
- ■実務に役立つQ&A





最新・行政の動き

育休代替者雇用の助成拡充 介護休暇有給化促す 厚労省・8 年度両立支援施策

厚生労働省は令和8年度、両立支援等助成金の拡充など、育児・介護と仕事の両立支援に関する取組みを強化します。同助成金は、中小企業における仕事と育児・介護の両立に向けて、業務代替の体制整備や柔軟な働き方の導入を含めて支援するものです。8年度の予算概算要求において、関連費用として7年度当初予算を1割程度上回る392億円を計上しました。一部のコースについて、支援対象とする企業の範囲を拡大するほか、取組み期間に応じた最大支給額の引上げなどを行います。

育休中等業務代替支援コースでは、育休中の労働者や時短勤務者の業務を代替する者への手当支給を 行う場合の助成対象について、雇用労働者数の要件を撤廃します。

育休取得者の代替要員の新規雇用に関しては、新たに対象を300人以下企業全体に拡大するとともに、最大支給額を引き上げます。現行制度では、代替期間に応じて7万円(7日以上14日未満)~67.5万円(6カ月以上)を支給。8年度は最大で81万円(1年以上)とする方針です。プラチナくるみん認定事業主の場合は支給額を割り増し、代替期間が1年以上なら99万円を支援します。

介護離職防止支援コースでは、有給の介護休暇制度を導入した場合に新たに 30 万円を支給します。 休暇が年 10 日以上の際は 50 万円と手厚くします。

このほか、柔軟な働き方の導入など両立に向けた個々の中小企業の課題・状況に応じ、社会保険労務士などの専門家がアドバイスする中小企業育児・介護休業等推進支援等事業も強化します。企業への支援を行う「仕事と家庭の両立支援プランナー」の数を増員する考えで、改正育児・介護休業法に基づく、柔軟な働き方の実現のための個別周知・意向確認や、介護に関する雇用環境整備などについて、各社・労働者の現状をヒアリングし、課題を踏まえた効果的な手法を提案していきます。

<連絡先>

社会保険労務士法人 OCHI OFFICE

足利オフィス:栃木県足利市葉鹿町 1-28-32 電話:0284-64-1522 FAX:0284-64-0245 太田オフィス:群馬県太田市東別所町 88-6 電話:0276-57-6623 FAX:0276-57-6624



OCHIOFFICE 検索。

越智法務行政書士事務所 検索

ニュース

最賃平均 1121 円に 過去最大の 66 円引上げ 答申結果

厚生労働省は、全国すべての地方最低賃金審議会で令和7年度の地域別最低賃金の改定額を答申したと発表しました。47 都道府県の引上げ額は63~82 円で、改定後の全国加重平均額は66 円(6.3%)上昇して1121円になります。上昇額は5年連続で過去最大となり、39 県で中央最低賃金審議会が示した「目安」を上回りました。

改定後の最高額は東京の 1226 円で、最低額は高知、宮崎、沖縄の 1023 円となります。最高・最低額の差は現在の 212 円から 203 円に縮まり、最高額に対する最低額の比率も 81.8%だったものが 83.4%に高まるなど、地域間格差が縮小します。

	時間額	引上額		時間額	引上額		時間額	引上額
北海道	1,075	65	石川	1,054	70	岡山	1,047	65
青森	1,029	76	福井	1,053	69	広島	1,085	65
岩手	1,031	79	山梨	1,052	64	山口	1,043	64
宮城	1,038	65	長野	1,061	63	徳島	1,046	66
秋田	1,031	80	岐阜	1,065	64	香川	1,036	66
山形	1,032	77	静岡	1,097	63	愛媛	1,033	77
福島	1,033	78	愛知	1,140	63	高知	1,023	71
茨城	1,074	69	三重	1,087	64	福岡	1,057	65
栃木	1,068	64	滋賀	1,080	63	佐賀	1,030	74
群馬	1,063	78	京都	1,122	64	長崎	1,031	78
埼玉	1,141	63	大阪	1,177	63	熊本	1,034	82
千葉	1,140	64	兵庫	1,116	64	大分	1,035	81
東京	1,226	63	奈良	1,051	65	宮崎	1,023	71
神奈川	1,225	63	和歌山	1,045	65	鹿児島	1,026	73
新潟	1,050	65	鳥取	1,030	73	沖縄	1,023	71
富山	1,062	64	島根	1,033	71	加重平均	1,121	66

ストレスチェックの義務拡大で 手引き作成に着手 厚労省

労働安全衛生法の改正によりストレスチェックの実施義務が労働者 50 人未満の事業場まで拡大することを受け、厚生労働省が小規模事業場向けのマニュアルの作成に乗り出しました。

メンタルヘルス対策に関する有識者検討会の下に設置するワーキンググループで、今年11月ごろまで50人未満の事業場に適したストレスチェックの実施方法について検討します。その後、有識者検討会や労働政策審議会安全衛生分科会での議論を経て、今年度末~来年度初めをめどにマニュアルを公表し、周知を進める方針です。

ワーキンググループでは、ストレスチェックの実施を外部委託する際の事業者のかかわり方や委託先の選定方法のほか、労働者が安心して面接指導の申出をできる環境整備のあり方などを論点とします。労働者のプライバシー保護の観点に留意した集団分析・職場環境改善の取組みについても検討します。

ストレスチェックに関する改正は、令和 10 年 5月までに施行されます。

給与維持し週休3日 育児介護以外 でも利用可 浜松磐田信金

育児・介護中ではない職員にも柔軟な働き方の選択肢を――浜松磐田信用金庫は来年4月から、土日に加えて公休を月1回取得できる選択的週休3日制を導入します。変形労働時間制を活用して1カ月の総労働時間は維持し、給与の減額は行いません。

非管理職のフルタイム勤務者 1300 人を対象 としました。取得に当たっては、前月下旬まで に上司に相談して、シフトを調整したうえで、 日付を決定します。休んだ日の所定労働時間 (7.5時間)は、2時間あるいは1.5時間単位で 複数に分け、定時退庫推奨日(月・水・金)以 外に振り分けます。

同信金人事部人事課の担当者は導入の背景について、育児・介護との両立に関する法整備が進み、短時間勤務制度などの利用が進んできた点を挙げました。育児・介護中ではない職員には不公平感があり、これを払拭する必要があったといいます。「近隣に多い製造業・中小企業でも導入可能なモデルを示すことで、地域の人材確保にも貢献したい」と話しています。

週休3日制の導入はメガバンクなどで進んでいますが、同信金によれば、信用金庫での導入は初めて。金融機関において、給与の減額を伴う形が多いなか「給料は減らしたくないが、3連休の旅行がしたい」などの要望にも応えられる形にしました。

今後は取得状況などを確認したうえで、回数 の拡大も検討します。管理職など他の職員にし わ寄せがいかないよう、業務の効率化も並行し て進めていきます。

求人票の書き方助言 外国人材活用 を積極化 東京労働局

東京労働局は、人手不足に悩む企業に対し、 外国人活用を積極的に働き掛けていきます。求 人に応募が来ない事業所に対し、ハローワーク から「〇〇国籍の方が活躍中」といった、外国 人求職者の目を惹くような求人票の書き方を指 南します。

同労働局管内では、在留資格「留学」の外国 人が就労ビザに移行するほか、資格外活動を行 うケースを中心に、外国人の求職申込みが増え ています。今年6月に開いた留学生対象の合同 就職面接会には、例年の3倍近い 2700 人が集 まりました。

同労働局職業対策課は、「日本で働きたい外国人と、人手不足の企業とが、うまくマッチしてほしい」と話します。応募が集まらない企業や外国人受入れに興味がある企業に対し、外国人の応募が増えるよう支援します。具体的には、事業所の状況やニーズを拾いながら、「〇〇国籍の方が〇人勤務しています」、「海外で活躍できる人材を募集します」などの文言を求人票に盛り込むようアドバイスします。

外国人雇用に障壁を感じる企業には、「外国 人雇用管理アドバイザー」の活用を勧めます。 アドバイザーは、都道府県労働局ごとに設置さ れており、同労働局では、社会保険労務士や出 入国管理機関の出身者など3人が担当していま す。外国人から需要の高い一時帰国への対応、 文化への配慮など、専門的な助言を行っていき ます。

送検

協定なく残業で送検 死傷病報告端 緒に発覚 四日市労基署

三重・四日市労働基準監督署は、36 協定を締結せずに、労働者1人に対して違法な時間外労働をさせたとして、陶磁器製造業者と同社の代表取締役および専務取締役の計1法人2人を労働基準法第32条(労働時間)違反の疑いで津地検四日市支部に書類送検しました。労働者が勤

務中に倒れて死亡したことによる死傷病報告を 端緒に、違法な時間外労働が発覚しました。

同社は令和6年3月24日~7月3日、労働者 に最長で月74時間15分の違法な時間外労働に 従事させた疑いがあります。

労働者は同社に工場長として勤務していましたが、労働時間の管理は専務が行っていたため、管理監督者ではないとされました。6年7月、作業中にくも膜下出血で倒れ、死亡しました。同月に死傷病報告が提出されています。

同社は過去には36協定を結んでいましたが、 2年12月を最後に労基署への届出をしていませんでした。

監督指導動向

猛暑で蜂刺され災害急増 吸引器の携行求める 花巻労基署

岩手・花巻労働基準 監督署は、猛暑の影響 で蜂刺されによる労働 災害が急増しているこ とから、対策を講じる



よう注意喚起を強めています。草木が多い場所 で労働者に作業させる場合には、毒吸引器など の救急用具を携行させるよう求めています。

労災は林業や建設業など緑地での作業が多い 業種で多発しています。一方、屋内作業でも発 生しており、森林近くにある事務所で入ってき た蜂に刺されるなどのケースがみられます。同 労基署の担当者は、「蜂被害のピークは7月から10月。休業は4日未満が多いが、労働者がア レルギーを持っている場合には死亡の可能性も ある」と話します。

同労基署は、集団指導や事業場への情報提供の機会を捉えて、対策を促しています。蜂刺されのリスクが高い作業に従事させる場合など、必要に応じてアレルギー検査の実施を求めています。蜂の習性を考慮し、黒い服を避けるなどの対策も有効だと呼び掛けています。

同県内では昨年7月に、草刈り中の労働者が 蜂に刺されて死亡する事案が発生しています。

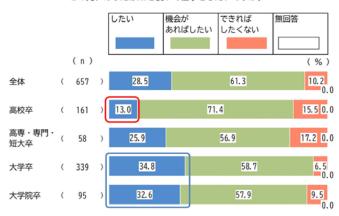


AI業務利用に学歴差(2025 年度「新入社員意識調査」

一般社団法人日本能率協会が新入社員向け公開教育セミナーの参加者 657 人を対象に行った調査で、 A I の利用経験や仕事での利用意欲には学歴間で差があることが判明しました。「A I を使って仕事を したいですか」と尋ねたところ、高卒の15.5%が「できればしたくない」と答えています。「(積極的 に) したい」は 13.0%で、大卒の 34.8%、高専・専門・短大卒の 25.9%に比べて低くなっています。

<この先、あなたはAIを使って仕事をしたいですか。>

<今まで使ったことのあるAIは何ですか。(複数選択)>



	全体	高校卒	高専·専門 ・短大卒	大学卒	大学院卒	
調査数	657	161	58	339	95	
ChatGPT	79.8	57.8	89.7	86.4	86.3	
Gemini	16.4	7.5	22.4	18.6	18.9	
Copilot	12.3	2.5	25.9	13.9	12.6	
Claude	3.3	3.7	5.2	2.7	4.2	
Perplexity	2.1	0.6	1.7	2.7	3.2	
Suno	1.1	1.9	0.0	1.2	0.0	
Gamma	0.9	0.6	0.0	1.2	1.1	
NotebookLM	otebookLM 0.9		1.7	1.2	0.0	
Mapify	0.6	0.6	1.7	0.6	0.0	
その他	6.7	12.4	10.3	4.1	3.2	

今まで使ったことがあるAIの種類を尋ねた設問では、「ChatGPT」が 79.8%で最も高くなりまし た。一方、高卒者に限ると、57.8%しか利用経験がありません。同協会人材戦略研究所の牧野光昭所長 は、「高卒は大卒や短大卒に比べて授業でAIを利用する機会が少ない」と指摘。「企業は全社員のI Tリテラシーを底上げする体系的な教育機会を提供し、スタートラインを揃える必要性が高まっている のではないか」と分析しています。同協会では、新入社員とマネジメント層の双方に向けた、AI活用 研修の開講を検討しています。

実務に役立つQ&A

オフピーク定期を利用 時差出勤で月額変更?

Q

始業時刻等を柔軟に変更できるようにして、通勤手当は「オフピーク定期券」の金額 に変更することができないか検討しています。社会保険関係では、これも随時改定の対 象になるのでしょうか。

А

令和7年10月から、3歳~小学校就学前の子がいる従業員に対し、柔軟な働き方を実現す るための措置を講じることが義務付けられます。2つ以上の措置を選択する必要があり、い わゆる時差出勤など始業時刻等の変更も選択肢の1つです。

オフピーク定期券は、「平日朝のピーク時間帯以外に利用可能な定期券」ですが、対象エリアが限られ ています。

通勤費を会社が負担する場合、原則として社会保険料の算定基礎に含みます。オフピーク定期券は、通 常の定期券より割安となっていて、いわゆる下がり月変を気にする必要があります。自宅の所在地が変更 なしで、通勤定期券の種類が変更となり、金額が変更となった場合も固定的賃金の変動と扱うと解されて います。もっとも、その報酬額の算定の際には非固定的賃金も含んで算出することになるため、総額でみ て2等級以上下がることが改定の条件となっています(令5・6・27事務連絡)。